

♪ サポランド News ♪

2020.6月号
VOL.3

【発行】特定非営利活動法人 在宅支援センターサポートランド二十一

〒819-0373 福岡市西区田尻 2707-3 TEL・FAX (092) -807-4477

在宅支援センター

ひだまり

〒814-0162

福岡市早良区星の原団地3 2-1 0 4

TEL092-874-5003

FAX 092-874-5009

Email hidamari33@sand.ocn.ne.jp

障がい福祉サービス事業所

わくわくランド

〒819-0383

福岡市西区周船寺 3-3-1

TEL092-834-9963

FAX092-834-9964

Email wakulandworks@yahoo.co.jp

今津特別支援学校 放課後等支援事業

ほのぼのルーム

〒819-0165

福岡市西区今津 54-13(今津特別支援学校内)

TEL/FAX092-806-8182(ルーム直通)

TEL092-834-7492(事務所)

Email honobono@kdr.biglobe.ne.jp

各事業所の活動は <https://www.support-land21.com> で紹介しています。

ニュース・ブログ等更新していますので、毎日ワンクリックのご支援をお願いします☆

★わくわくランド★



緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常が戻り始めましたが、気を緩めすぎてしまうと、すぐに第二波・第三波の恐れがある状況です。解除されたとはいえ、一人ひとりができる範囲での“自粛”を必要とされています。行政からも新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安が改訂となり、「37.5℃以上の発熱や息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)などの強い症状に限らず、発熱や呼吸器症状の症状などの比較的軽い風症状がある場合にも、当該症状が解消し、少なくとも 24 時間経過するまでの間は職員の出勤停止や利用者の利用を断る取り扱いを徹底してください」と、より慎重になった内容の通達がきています。緊急事態宣言は解除となった今、第二波が来ないためには会社や施設、個人がより意識を高めないといけない状況かもしれません。自粛が必要とする状況が続きますが、皆さんと一緒に頑張っていけたらと思います!!

障がい福祉サービス事業所 わくわくランド

施設長 小林 潤也

ご寄付を頂きました!

南里 様

日頃よりわくわくランドへのご支援をありがとうございます。

6月の予定

- 6日(土) わくわく休所
- 13日(土) わくわく休所
- 20日(土) 卓上バレー大会
- 23日(火) 早帰り(～14:00)
- 27日(土) 壁飾り作り



7月の予定

- 4日(土) セタ
- 11日(土) カーリング
- 18日(土) 金魚すくい
- 22日(水) 早帰り(～14:00)
- 23日(木) 海の日(わくわく休所)
- 24日(金) スポーツの日(わくわく休所)
- 25日(土) 壁飾り作り



※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため 4月8日から6月13日までの土曜日は休所と致します。

活動風景



5月の活動風景をご紹介します(^)♪懐かしいボードゲームの人生ゲームをしたり、室内でのボール遊びをしたり(^)/天気の良い日には近くまでお散歩に行きました★他にも、アルミ缶の活動などの生産活動にも取り組んでいます☆そして5月といえば、鯉のぼり！みんなで作った、かわいい手作り鯉のぼりと一緒に写真撮影もしました(^)



☆多々わくわくランド紹介動画☆

<https://youtu.be/WmBhcyF0Pil> で検索。もしくは右の QR コードへ！



🚗 ほのぼのルーム 🚌



若葉を揺らすみどりの風が心地よい時候となりました。一年の中でもとても過ごしやすい季節です。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナ感染拡大防止のために休校となって2カ月余り。福岡市は外出や営業の自粛解除を行い、経済の回復と感染防止の両方のバランスをとるようになりました。少しずつ、元の生活に戻していく事ができることもあれば、まだまだ気を抜かずに注意をしないといけない事もあります。感染が拡大しないように「新しい日常」の社会的ルールがこれから定着していくのではないのでしょうか。

学校では「分散登校」が始まりました。クラスを2つに分けて、半分ずつ登校する学校や、学年を分けて登校する学校もあります。大勢が集まる集会ができないため、「WEB 集会」など IT を活用した取り組みもなされています。どんな形であれ、児童生徒の皆さんや、先生たちと会える時間には輝く笑顔が集います。ほのぼのルームは、「分散登校」の影響で、朝からの一日利用と、放課後の利用が交錯しています。予定等の確認をしっかりと行い、安全第一に楽しい時間を過ごすことができるように、心を込めた支援を行っていきます。

放課後等支援事業 ほのぼのルーム 管理責任者 山口孝太
責任者補佐 若木律子

活動のテーマとしては、一人一人の安全の確保を基本に、「心地良さ」を感じていただけるように取り組んでいます。光・風・音楽・笑顔・温かい声かけなどを通して、安心して過ごせる環境の調整を大切にしています。

【活動紹介】



学校内を散策中



ウォーカーを使って歩行訓練中



トランポリン楽しい！



楽しいじゃん！面白いじゃん！



陽ざしがまぶしいね～



足浴してユーチューブ見て最高！

連日の支援、お疲れ様です。ひだまりでは、居宅での生活の支援を行っています。

新型コロナウイルスの感染者数は一旦は落ち着きましたが、いつ第2波・第3波が来るか読めません。移動支援では、徐々に緩和の方針をとっていますが、どこに感染リスクが潜んでいるか分からないので各自で身を守る予防策の徹底をお願いいたします。支援についての不安や疑問、またはマスク・アルコール等備品については事務所までお尋ねください。

在宅支援センターひだまり 見川 雄太

ヘルパーミーティングのお知らせ



今回の勉強会内容は救急救命をテーマに行っていきます。

居宅介護は利用者様と支援者1対1が基本となります。入浴等の2人での支援や、外出時であれば他者と協力して対応が可能かもしれませんが、基本的にはご家族不在時や、独居の方への支援になるため、支援者に依るところがとても大きくなってしまいます。そんな時慌てずに対応するため、頭の片隅に知識として置いておくのはいかがでしょうか。簡易的ですが内容を表にしてまとめております。

症状	注意点	疑い
頭の痛み	介護者判断や利用者希望で薬の服薬はNG 無理に身体を動かす、頭を揺らすことはNG	くも膜下出血・脳内出血 など迅速な処置が必要
胸の痛み	痛みが軽傷だと判断 既往歴など、確認しておく	心筋梗塞・狭心症 高齢者は痛みが強く出ない事がある
腹痛	患部を温める・冷やすのはNG 介護者判断や利用者希望での服薬はNG	循環器系・泌尿器科系・婦人科系の病気の可能性 重症でも痛みが弱い場合や鈍痛の可能性がある
嘔吐	介護者判断や利用者希望で薬の服薬はNG 嘔吐物を直接触ることはNG	感染症・消化器系・脳血管疾患を注意 感染物として扱う
発熱・悪寒	悪寒があったり汗をかいたままの検温はNG 介護者判断や利用者希望での薬の服薬はNG 微熱でも食欲がない場合は報告	感染症・体温調節機能の低下 脱水に注意
鼻血	頭をそらす・仰向けはNG 首の付け根を叩いたりすることもNG	外部からの刺激・興奮・高血圧 糖尿病・動脈硬化を注意 呼吸困難や吐き気の原因になる可能性
吐血	血液を直接触ることはNG 仰向け姿勢はNG	吐血は消化器系、喀血は呼吸器系からの出血 顔面蒼白や冷や汗の場合ショック状態になる可能性
転倒・転落	頭や体をゆすことはNG 動作確認後必ず報告	痛み。晴れがない骨折もあり得る 頭部を打った場合48時間注意
喉の詰まり	背中をたたくのはNG 取れたとしても注意が必要	誤嚥性肺炎・窒息
意識低下・朦朧	吐物による窒息の恐れがある為仰臥位はNG 血圧の安定で安心しない 声掛けに対する反応を確認	脳血管疾患の疑い 他の要因もあり得る
呼吸困難	介護者判断や利用者希望での服薬や吸引はNG	誤嚥・呼吸器系・循環器系
火傷	消毒薬、市販薬を介護者判断で塗布はNG アロエ等の民間療法はNG 水疱はつぶさない	